

四国森林管理局入札等監視委員会 審議概要

(ホームページ掲載日：平成29年4月13日)

| | | | | |
|---------|-----------|---|-------------|-----------------|
| 開催日及び場所 | | 平成29年3月23日(木曜日) 四国森林管理局 1階会議室 | | |
| 委員 | | 坂本伸廣 (税理士) 西森やよい (弁護士) 斉藤章 (公認会計士) | | |
| 審議対象期間 | | 平成28年10月1日～平成28年12月31日 | | |
| 審議対象案件 | | 39件 うち、1者応札案件 20件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0件 | | |
| 抽出案件 | | 12件(抽出率31%) うち、1者応札案件 4件 (抽出率20%) 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0件 (抽出率0%) | | |
| 抽出案件内訳 | 工事 | 一般競争 | | 3件 うち、1者応札案件 1件 |
| | | 指名競争 | 公募型指名競争 | 該当なし |
| | | | 工事希望型競争 | 該当なし |
| | | | その他の指名競争 | 該当なし |
| | | 随意契約 | | 該当なし |
| | 業務 | 一般競争 | | 2件 うち、1者応札案件 0件 |
| | | 指名競争 | 公募型競争 | 該当なし |
| | | | 簡易公募型競争 | 該当なし |
| | | | その他の指名競争 | 該当なし |
| | | 随意契約 | 公募型プロポーザル | 該当なし |
| | | | 簡易公募型プロポーザル | 該当なし |
| | | | 標準型プロポーザル | 該当なし |
| | | | その他の随意契約 | 1件 |
| | 物品・役務等 | 一般競争 | | 6件 うち、1者応札案件 3件 |
| | | 指名競争 | | 該当なし |
| | | 随意契約(企画競争・公募) | | 該当なし |
| | | 随意契約(その他) | | 1件 |
| | (特記事項) なし | | | |

| | 意見・質問 | 回答等 |
|--|---|--|
| 委員 ら の 意 見 ・ 質 問 そ れ に 対 す る 回 答 等 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業宿舎の解体撤去工事の入札で、予定価格と応札額に乖離が生じた要因として考えられることは何か。 ・ 事業宿舎の解体撤去工事の入札で、低入札価格調査を実施した結果、1番札、2番札の者が辞退をしているが、国として安価に事業を実行するためにも、事業者の業務形態等を予定価格に反映することはできないのか。 ・ 入札結果を見ると1者応札が非常に多いが、応札者を募るために何か取り組みは行っているか。 ・ 林道の設計業務で緊急随意契約を行っているが、何社から見積りを徴取して契約相手方を選定したのか。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 応札者自身が産業廃棄物処理業を行っているため、低価格で応札することができたのではないかと考える。 ・ 事業者の業務形態等を予定価格に反映することは、相手方を選別することになるためできないと考えているが、確認したい。 ・ 素材生産事業と造林事業を一括して契約したり、複数年契約を行うことで、より多くの者が入札に参加できるように取り組んでいる。 ・ 予め公募により選定し登録しておいた、災害復旧調査業務委託対象者5社に見積り依頼を行った結果、その内の1社から見積りの提出がありその者と契約を行った。 |
| | 委員会による意見の具申又は勧告の内容 [これらに対し部局長が講じた措置] | 特になし |